

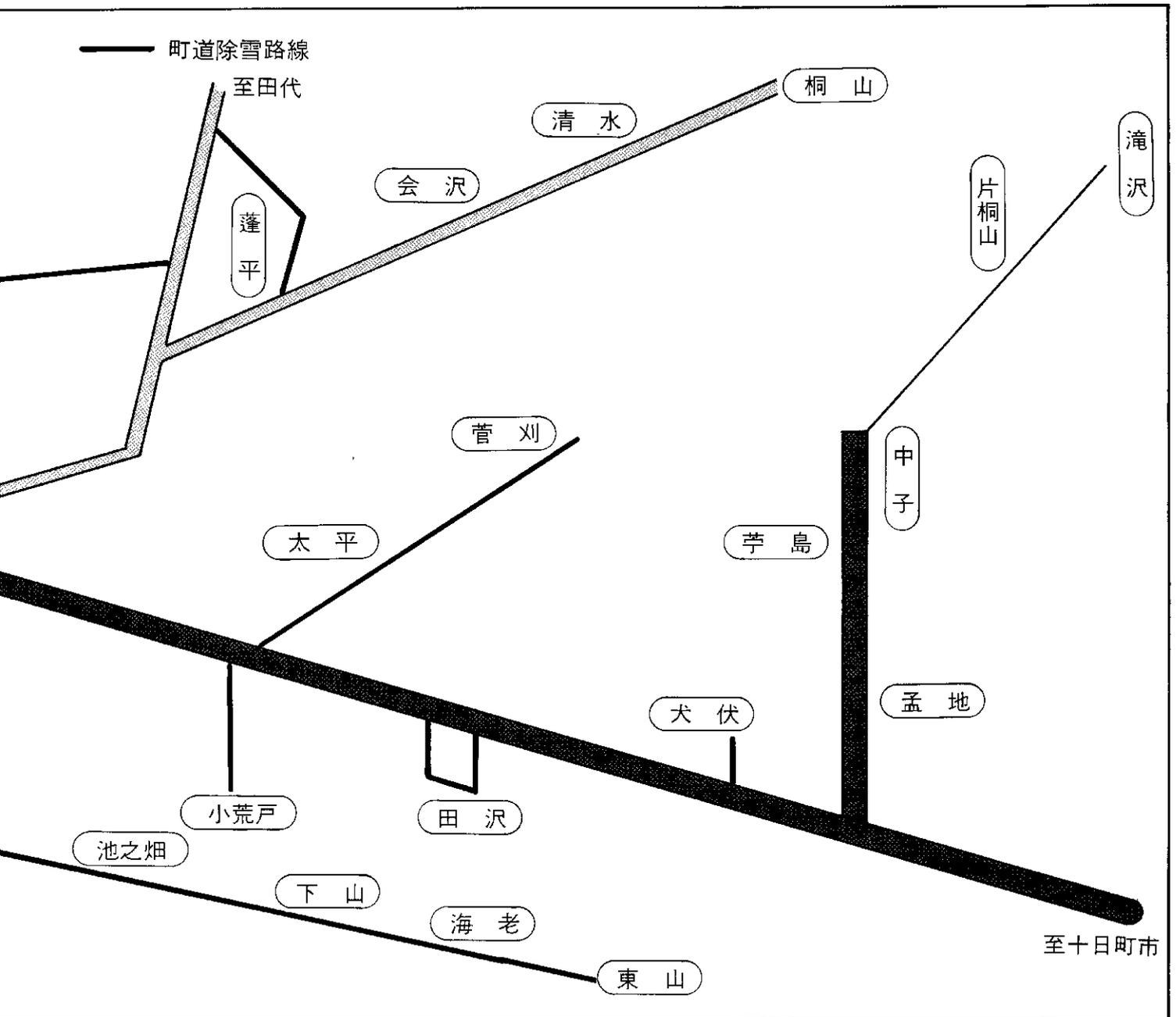


相手の身になった看護を

病院や施設への入院・入所に限界がある現在、在宅での看護や介護がこれから重要となってきます。こんなことから家庭での看護の基本を学ぶ家庭看護教室が開かれています。この日集まった人たちは、病院の看護婦さん、保健所と役場の保健婦さんの実技指導で、相手の身になった看護のしかたを熱心に学んでいました。

ページ	今月号のおもなご案内
2-3	今冬の除雪計画
4-5	写真でふりかえる平成元年
6-7	関谷甲子夫氏知事功労賞受賞、他
8-9	“ふるさとふれあいツアー”に36人のお客さん
10-11	松代町の野鳥
12-13	海外青年派遣事業参加者レポート
14-17	文化協会10周年、健康家庭に記念品、国民年金に任意加入を、交通死亡事故非常事態宣言、伊沢地区にメロディバス運行、戸籍の窓口、他
18	文芸、園芸

町づくりを めざして



期限付き路線

解消へ

本格的な降雪期を前にこのほど町内の除雪計画が明らかにされました。それによりまずと、町の大動脈である国道二五三号線（儀明・犬伏間14.4*）を中心に、町道も今年から全集落まで完全無雪化を目指した強力な体制となっています。

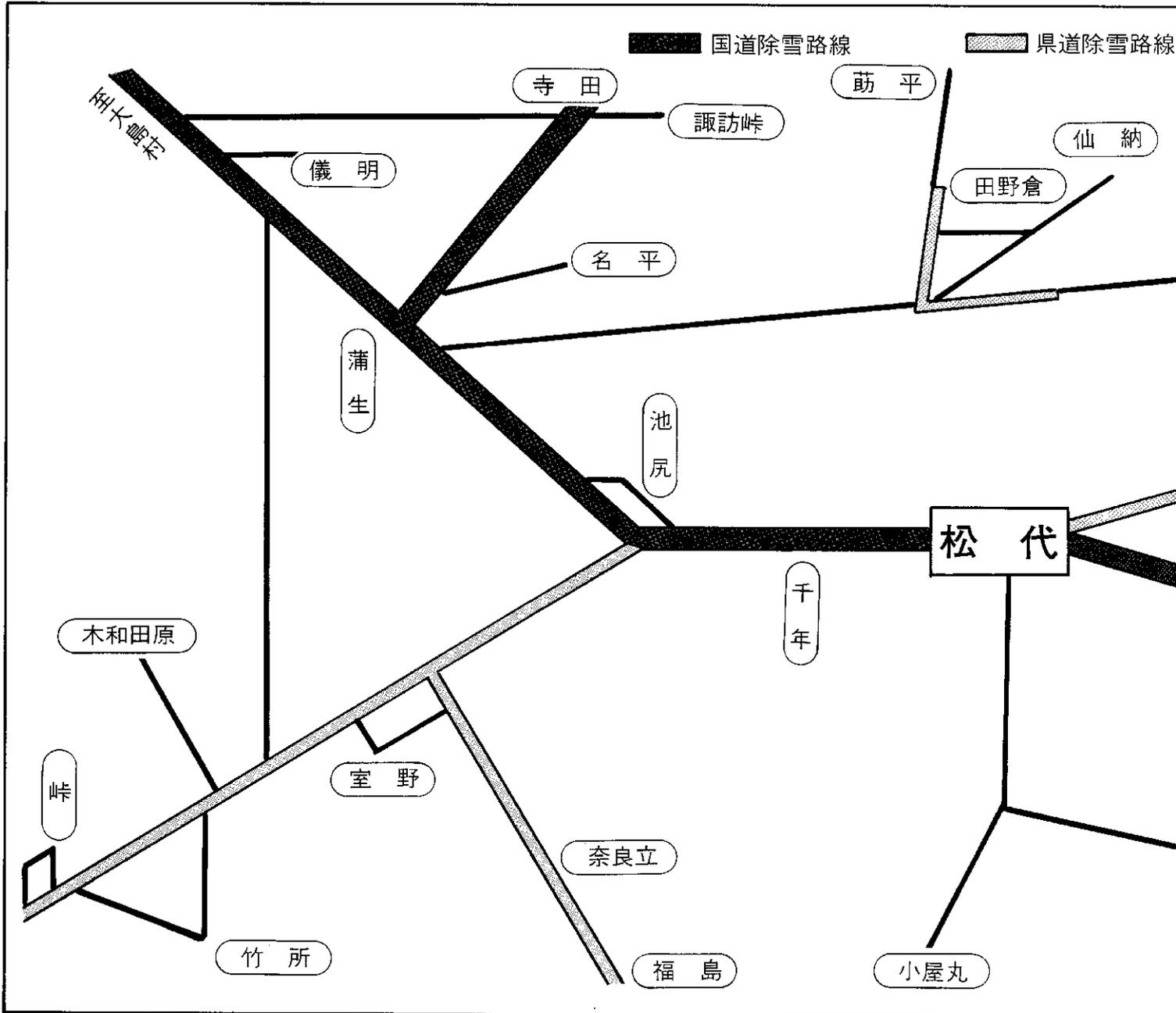
昨冬までは出稼ぎに行かれていた方々が再赴任されるまでの間は除雪される。期限付き路線も今年からは期限を定めず、できる限り除雪を続け、豪雪となり圧雪状態に止むなくなった場合でも、なるべく早く除雪し、圧雪状態を解消し町民の足を確保してゆく方針です。

路上駐車は

除雪の大敵

除雪状態が良くなるにつれて冬でも多くの自家用車が使

雪に つよい



除雪車に 近寄らない

われていますが、確実な除雪に一番の障害となるのが路上駐車です。最新鋭の除雪車をもってしても、一台の路上駐車があれば除雪はそこでストップ。完全な除雪ができなくなり多くの人に迷惑をかけることとなります。

私たち一人ひとりが、お互いの立場を考えて協力し合うことが確実な除雪につながることを忘れずに。

パワーアップされた除雪車は、だんだん大型化されてきています。当然運転席から見える視野にも限界があり、運転手と助手の目を合わせても見えない範囲があることを忘れずに。除雪車のすぐ後をノコノコついて行くなんて、もっての外、私たちの町から除雪中の痛ましい事故を出さないよう一人ひとりが気をつけましょう。除雪車に近寄るなノコノコを肝に命じて下さい。

る平成元年

2月

1月



▲暖冬少雪の中でどうにか行われた
第34回町民スキー大会

▶天皇陛下崩御にともない半旗を掲げ弔意を表する町内



新年早々に天皇陛下がお亡くなりになり、元号も平成に変わ
り新しい時代のスタートとなった旧年も残すところあとわずか。
私たちの松代町にも新しい動きがありました。関谷新町長誕生、
芝峠で温泉噴出など将来の松代町に向け新たな一歩を踏み出し
ました。そんな一年間を簡単に写真でふりかえってみました。

3月

▶大成功の第二回「冬の陣」
呼びものは何ととっても、乗っ取れ松代城



4月

▼松代町の歴史を語る町史が完成



3月

▼滝沢分校114年の歴史に終止符



写真でふりがえ

5月

▼秋山町政から関谷町政へ引き継ぎ



6月

▲1億円の使いみちをみんなで考える町民講座



6月

▲蒲生で見つかったシロウリガイの化石は日本列島形成の解明への手がかりに



7月

▲健康診査で自分の体を管理することが健康への第一歩

8月

▶競技と応援に歓声がこだまする町民体育祭



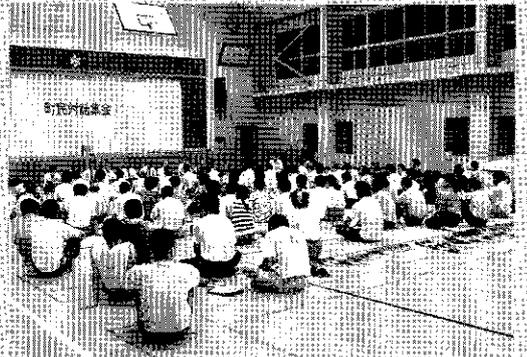
9月

▶蓬平芝場で待望の温泉噴出、町の観光開発の目玉に



7月

▲町民対話集会がスタート



秋の褒賞

関谷甲子夫 医師

県知事功労者表彰受賞

平成元年の菊花薫る文化の日、新潟県庁講堂において、県の経済、社会、文化の発展に貢献された各界の功労者に対する県知事表彰が行われ、松代町の関谷甲子夫先生（大正医院、写真）が地域医療活動の功績により金子知事より表彰状が授与されました。

関谷甲子夫先生は、県立十日町病院に六年六ヶ月勤務され、昭和三十一年退職後、現在の大正医院に外科、産婦人科を開業されて以来三十三年間、当地にあって地域医療一筋に尽された功績は町民等しく認めるところであります。開業当時の松代町の道路事情は極めて悪く、冬場の往診は専ら徒歩で雪崩と吹雪との戦いでした。

昭和三十四年以来町の国保運営委員として保健事業の健全運営に力を注がれ、特に町民の健康診査には率先協力し子宮がん検診事業では検診医師として郡内各町村を担当しておられます。また、昭和四十四年から成人病予防教室をはじめ、町が行う健康づくり事業や、各種の保健衛生講話、健康相談、健康教育事業の講師にも快く応じられ、分かり易い話振りと懇切丁寧になんでも相談のつてくれる人柄は、更に信頼と人望を集め、高齢化の進む地域住民の心の支えとなってきました。更に先生は昭和四十五年から毎年町の社会福祉協議会にクリスマス・ケーキを十五個から二十個寄贈されています。贈り先は社会福祉協議会に一任されていますが、二十年前一個七百円だったケーキも現在は三倍以上になっているとか、担当者は温かな善意に感激しています。



そして、昭和五十五年から「救護施設名立園」の運営委

員を、昭和五十六年からは郡医師会副会長を歴任されており、今後ともお元気で益々の活躍を御期待申し上げたいと思います。

相沢政喜さん(太平)に

優良園芸経営の部で知事賞

去る十一月二十一日、新潟市公会堂にて、にいがた園芸生産拡大推進大会が、約千名の出席者のもとで盛大に行われました。これは、県が中心になって園芸振興を図る目的から毎年優れた団体や個人を表彰しているもので今年は一回目。

この土地で最初四人の仲間と始めて十年になります。それが今では、松代を中心に郡内全体へと広がり、シントウを松代のブランド名で出荷するまでになった事を考えると感慨深いものがあります。主



主に都内に出荷され、市場でも評価の高い松代産の園芸を「今後も一つ一つ課題を克服しながら、今度は、一緒に取り組んでいる仲間達と団体表彰をされるよう続けていきたいものです。」と話されました。

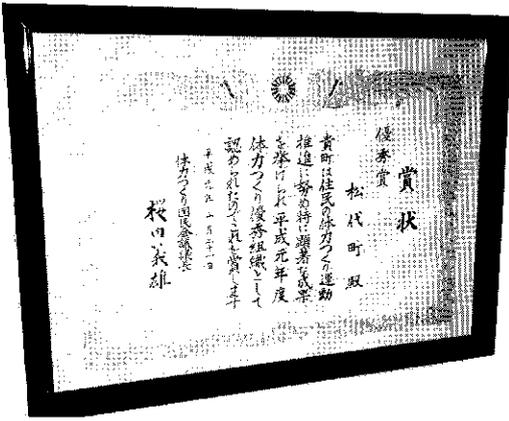
あなたの標語で

体力づくり

町民の健康の増進と体力の増強を図るため、各関係団体の活動の相互の連絡を密にするとともに、町民の健康・体力づくりの実践活動を促進することを目的としました健康・体力づくり事業団体から、『全国体力づくり国民会議賞』として、去る十月二十一日長崎県諫早市において、表彰状及び記念品が授与され

ました。これも町民の皆様方が、健康や体力づくりに常日頃注意を払っている功績が認められたものです。さて、表彰を機会に町でも『スポーツ都市宣言』を行いたいと思っておりますので、町にふさわしい標語を募集いたしております。ふるってご応募して下さい。

- ◆◆◆ 応募方法 ◆◆◆
- 官製ハガキに、標語一点と住所・年齢・氏名・電話番号を記入の上、平成二年一月十日までに総合体育館へお願ひします。
- 標語の中には『スポーツ』『運動』『体力づくり』『健康づくり』などの言葉を入れて下さい。
- 応募作品の中から優秀作品を一点選び、体育館入口に掲示するとともに、記念品を贈呈いたします。
- 一人何点でも応募できます。



けやき 櫨の会 県自治活動賞受賞



二十一世紀へ向かって活力あふれる明るいふるさとづくり、生活文化向上などに意欲的に取り組んでいる団体に贈られる、第八回自治活動賞に犬伏櫨の会が選ばれ、十一月

十二日新発田市カルチャーセンターで開催された新潟県ふるさとづくり大会の席上において表彰を受けられました。会場には櫨の会会長の小島正人さんが出席し、表彰式のと約二十分間にわたり、活動事例発表を行い県内関係者より盛んな拍手をあげました。櫨の会は現在会員数14名、波海川をまたいで百五十本の鯉のぼりを泳がせたことは記憶に新しいことです。又国道沿いに交通事故防止看板やゴミ箱の設置、国の重要文化財松茸神社中腹にある休憩所の管理、裸まつりや松茸太鼓等伝承文化の保存に力を入れるなど幅広い活動が認められたものです。

松代町農業賞に

山本耕一さん 受賞

松代町農業賞は、農業の近代化を目指し明日の農業の担い手となり、かつ、その活動と実績が他の範となる優秀な農業者に贈られる賞で、本年

度は山本耕一さん(犬伏)に授与されました。(写真) 受賞された山本さんは、家族一丸となり稲作と葉たばこの複合営農で今日の厳しい農業に対応され、効率的な経営を続けておられます。この農業に対する積極的な取り組みが認められこのたびの受賞となりました。



県の企画調整部克雪・地域振興課主催の「ふるさとふれあいツアー」は、新潟県内の農山村と都市の交流を図るために行われているイベントの一つで、他にも「にいがたのふる里展」、「ふるさと」にいがたの秋祭り」があります。こちらの催しには、松平太鼓、奴奈川太鼓の披露、花ひさご製作体験、松代のそばとけんちん汁等特産品の販売、大越忠の鎧の展示などで新潟市に参加してきました。

今年の「ふれあいツアー」は県内で松代町も含め二十の町村が名乗りをあげ、都市からのお客さんを迎え入れることになり、松代町コースは、「芝峠きのこ園」を会場に、役場関係者と「やぶこぎきの会」(会長小野島哲雄)の協力により十一月五日に行われ、新潟市などから総勢三十六名の皆さんの参加がありました。その時の様子とうれしいお便りが寄せられましたので、紹介しましょう。

楽しかった。松代町の皆さんありがとう！のメッセージを残して、林ゆか子さんは、ニューヨークへ留学いたしました。留学前にすこしでも新潟を知っておきたいと私共と参加した訳ですが、もう一つの理由は、ゆか子さんのおじいちゃんには就職についていて(市村先生)、県立松代高校の初代校長先生を勤められたと

の事。当時五才の幼いゆか子さんは四季おりおりの松代町を訪ずれていたのだそうです。おじいちゃんはずでに亡く、記憶が遠くなりつつあるところ、今回、ふれあいツアーで訪ねることができて本当に嬉しかったとの事です。「縁」があつたのですね。

(橋本泰子 談)



▶ コシヒカリのおにぎりで腹ごしらえ

◀ つきたてのモチに舌つづみ



◀ シイタケのコマ打ち
まずドリルで穴をあけて



新潟市 橋本 泰子
「人情ときのこは紅葉に彩られて 松代町は美しき郷」松代町の皆さんお元気ですか。先日はありがとう。きのこ汁もカモ汁も、オモチも美味しくて、なにより皆さんが、温かくて、大感激の一日でした。新潟県民を35年もやっていて松代町がどこにあるのかさえ知りませんでした。がぜん松代町の大ファンになりました。北越北線の開通が待ち遠しいですね。

県内に豪雪の市町村はたくさんありますが、どこにも負けない松代町であって欲しいと思います。
「冬の陣」の大成功を祈っています。皆さん本当にありがとうございました。お元気で。真剣な顔でサツマイモ掘り



ふるさと ふれあいツ

県克雪・地域振興課

三林さん

晴れた秋の一日、新潟市などからの参加者36名が両手いっぱいのおみやげと一緒に素晴らしい松代の印象を胸に喜々として帰途についた。

なぜ、参加者の皆さんがこんなに大喜びしたのでしょうか。(ちなみにアンケート結果では「大変良かった」82%「良かった」18%でした。)

これは松代の持つ素敵な自然や人情などの魅力に触れ、雑踏の中で忘れかけていたものを思い出すことができたからだと思います。

そして松代に暮らしている皆さんからも、この松代の魅力をもう一度見つめ直していただけたらと願っています。



▲どのダイコンが
おいしそうかな

▼全員で記念写真です



新潟市 成田利男さん

先日は、「ふるさとふれあいツアー」に参加させて頂き感謝して居ります。皆々様には唯御迷惑をお掛けしただけではなかったかと反省して居ります。私は農業を営んで居り都市に飽き、今回の参加となりました。貴地方、黄金の晩秋、農地の管理、空気の味、水の味、また芝峠からの眺望、

城山の遠景、一幅の絵画を観る思いでした。貴町では人が減っているとのこと残念ではありますが、その方々の心は望郷の念で一杯のことと想います。

種々の問題は御座いませうがどうぞ何時迄も立派な故郷を守り愛して下さいませう、他人乍らお祈り致します。て御礼に変えさせて頂きます。

▼今度は里芋ほり



新潟市 中村幸子さん

先日のツアーでは、大変お世話になりました。松代町の皆様の温かい歓迎と、お天気にも恵まれ、本当に楽しい一日を過ごさせて頂いた。いもや大根・白菜等、口頃味わえない収穫の楽しみ、中でも、いも堀りが一番。大きな芋が出てくると、思わず顔がほころびました。和気合々の内につき上ったお餅を味わい、昼食のおにぎり、なめこ汁、づいきのあえ物等みんなとってもおいしかったです。接待して下さった皆様、本当に有難うございました。集合場所に着くのに迷ってしまいましたがお土産の多さに「車で来て大正解だったね。」と主人と話しました。

松代町の野鳥

シリーズ ③④
ウソ

松永 洸

ました。

毎年松代小学校の桜の木に渡来し、雪の上に多くのつばみの食べ殻を落している鳥は本種で、分類上はスズメ目アトリ科に属し、春から秋ころまでは標高一五〇〇から二五〇〇メートル位の亜高山帯の針葉樹林で生活し、冬期間小群で山麓や里に降りて越冬します。このような鳥を漂鳥と呼びます。漂行は一気にするのではなく気温や降雪に追われるようにして除々に降りてくるようです。昨年(一九八八年)の十一月九日深坂峠の新雪の日に本種の声を聞き、頂上付近で十数羽の群を観察しました。しかし松代町では観察できませんでした。松代町での観察は、一週間後の十一月十六日松代城跡公園で松代町の野鳥を見る会(会長・佐藤公民会長)の月例探鳥会で観察しました。その後松代町各地で観察することができ

本種は、植物の実やつぼみを好んで食べ、特に餌の少ない冬期間は、桜のつぼみを好んで食べており、長岡市立科学博物館の渡辺央先生が、悠久山で調査した結果、一羽のウソが一分間に十二から二十一個、平均十五個の桜のつぼみを食べていたとの結果があり、また一羽のウソが一日に二五〇〇個のつぼみを食べていたという調査結果もあり、それが数羽から数十羽の群となるとたいへんな数となります。長野県の調査では、本種は桜だけでなく、さくらんぼや梅のつぼみを好んで食べていることが観察されています。清棲幸保著の「野鳥の事典」によれば、桜の中でも「大吉野」という種類の桜を好み、「彼岸桜」「八重桜」は食べないということです。ウソの食性は、長野県志賀

高原での北島信秋さんの調査では、四月から五月にかけては、アカミノイヌツゲ、ナナカマド、ヒロハノツリバナ、六月から八月には、コヨウラクツツジ、タカネザクラ、ダケカンバなど、雪が融け次々に出てくる前年のこぼれた種子や、しだいに生育する芽、つぼみを食べていることがわかり、繁殖は二回で、雛に与える餌は、一回目は昆虫が全体の七八三%と動物質が多く、二回目は、植物の芽やつぼみが七十九・四%と動物質と植物質の割合が逆転することが報告されています。繁殖期に雛に運ぶ餌の量は、一回当り平均九五四ミリグラムではぼ一グラムに近い量であることも判明しており、それも昆虫、クモ、植物の種子、つぼみなど餌としては小さいものを大量に運んでいるとのことです。

繁殖は亜高山帯のオオシラビソや、コマツガなどの針葉樹林の外から見えにくいところに碗型の巣を雌のみで作りに緑青色地に暗紫色と淡灰色の斑が散在する卵を普通四



献血を

ありがとう

太字は、400ml 献血者

11月1日
役場前

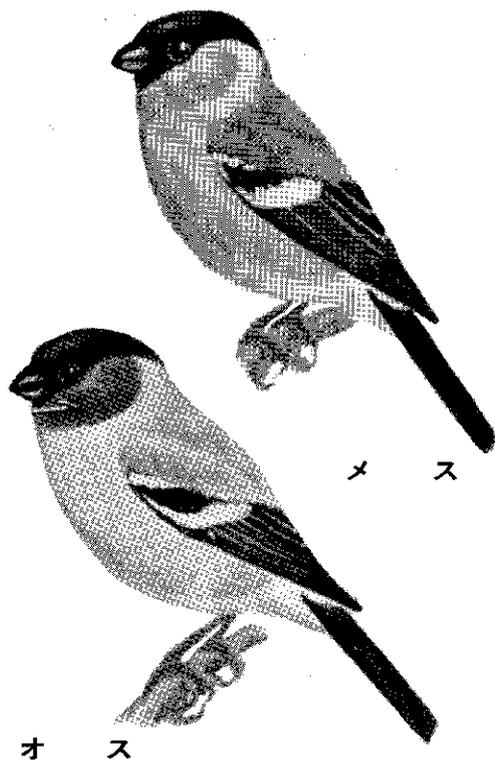
中村 孝	小堺 月子	柳 勇
山本 明美	仲村 岩雄	室岡 徹
横山 仁	笠原 等	関谷由美江
矢代 功	市川美智子	森川 哲夫
米持 英雄	小野島修一	柳 秋江
小松 和夫	布施 満男	池田美代子
小堺 光彰	石坂 義正	大野 賢郎
育木 勉	相沢 幸一	久保田紀男
関谷 和子	柳 たけ	関谷貴代美
菅井 正一	斉藤 一良	中村 孝進
市川 栄造	野沢 和則	柳 智子
村山 友義	武井 正樹	富沢 智吉
垣田 保忠	柳 健一	小堺 忠男
堀添 良昭	山田久美子	小堺 定男
沢田 英樹	堀川 一郎	武田 芳夫
長谷川直樹	西潟都伊子	宮沢 新松

+
献血は心の贈りもの
ご協力
ありがとうございます
ございました。

今年度の予定は終了しました。
来年も五月から実施しますので
ご協力お願いいたします。

個生み、雌が抱卵し、その間雄が雌に口移して餌を与えます。普通野鳥は繁殖期には、広範囲のナワバリを持ち、その中で繁殖活動をしますが、ウソのナワバリは非常に小さく、巣から十メートル位の範囲で、それ以外のところでは、他のウソと群れて採餌し、他の野鳥とちがいが争いの少ないおとなしい円満な鳥といえるようです。

ウソは雄と雌では色彩が異なり別種にしていた地方もあり、県内全般の方言として雄を「アカウソ」、雌を「クロウソ」と呼んでおりましたし、ところによって、雄を「テリウソ」「オソ」と呼んでいる



ところもあるということです。

この方言は、ウソの色彩を見ればなるほどとうなづけます。それは、雄では頬と喉がバラ色で、背面及び下面は灰青色で腰が白く、雌は頬と喉に赤味はなく全体に褐色味を帯びており、そのほかの頭上、翼、尾は雌雄とも黒色となっており、この色彩によって、アカウソ、クロウソと方言がついたものと思います。また本種は、昔からさかんに飼育されていたために雄と雌の方言が異つたものと言われているようです。雄より雌の鳴き声が良いと言われ、特に飼育された場合、雌の鳴き声が良くと言われています。

「ウソ」という名前は「う

そぶき」からきており、口笛を吹く時の口の形をさし、口笛の音がその鳴き声に似ているところからついた名前だろうと言われているようです。ウソの鳴き声は、フィー、フィーと鳴き、このような鳴き方をしている時はたいいてい樹木のでっぺんにおり、この鳴き方が、ウソのさえずりなのかも知れません。この鳴き方のほか、フィツという声と、ウイツという声も出していることもあります。

今冬のウソの渡来はどんなものでしょうか。雪も少なく、ウソも観察できて、春には満開の桜の下で、「観桜会」というのもよいと思えますし、それを願い、相馬御風のウソの歌で、平成元年のトリとします。どうもありがとうございます。平成二年もよろしくお祈いします。

うそどりが
ついでに落す桜の芽
あまた散らばれり
根元の雪に。

知っているると便利な救急法

のどに異物がつまったら

- のどに異物(もち等)がつまると、咳込み、ゼイゼイいう音、顔色が青色、くちびるが紫色、のどに手をあてて苦しそうな表情がでてきます。呼吸が止まりそうなら手早く手当します。
- ① まず、「しゃべれる」か聞いてみます。
 - ② 頭を下げさせ、背中をたたいてみます。………A
 - ③ 患者の後ろから、抱くような形で上腹部の前で腕を組み合せ、患者の上腹部、胸部を急に締めつける(4回くらい)と、異物がとび出すことがあります。………B
 - ④ 患者の後ろから、抱くような形で上腹部の前で腕を組み合せ、患者の上腹部、胸部を急に締めつける(4回くらい)と、異物がとび出すことがあります。………C
 - ⑤ 寝ている場合は胸部の下方、(側胸部)に手をおいて、急にしぼるようにします。………D
- お年寄りの方、入れ歯をさしている方、もちを食べる時は注意してください。



県の民生部で海外青年派遣事業を行っていますが、これは県内の青年を海外に派遣し、お互いの交流を図り、今後の社会活動に役立ててもらおうとを目的にしています。

昨年に次いで松代町から今年も二名の青年がこの事業に参加しました。高橋祥郎さん(千年)はオーストラリア班、柳久さん(芦島)は韓国班にそれぞれ参加し見聞を広げました。

今月号でこの二名の方からその時の模様を寄稿いただきました。

オーストラリアを旅して

高橋 祥郎(千年)

去る九月九日～九月二十日

第21回新潟県青年リーダー養成海外研修事業に参加させていただきました。研修先は、南オーストラリア州、アデレード(F1グランプリで有名)、カンガルー島及びニューサウスウェールズ州シドニーでした。参加者は、団長、副団長を含め十八名で県内各地より集まりました。



▶ シドニー市内 郵便局前で(右端 高橋さん)

日程の中で一番印象に残ったことは、なんと言ってもアデレードにおけるホームステイです。(オーストラリアの内線がストライキのため二泊三日が一泊二日に変更になってしまいました)出発前から楽しみと期待していたとおり大変有意義なものでした。オーストラリア国民は、自分の家庭を大変大切にしています。土、日曜は、ほとんどの店が閉店となり、それぞれ家族の時間を過ごします。私の民泊先の家庭でもこんな家庭を大切に作るオーストラリア人気が肌に感じられました。現在オーストラリアでは、ちょっとした日本ブームで、民泊先の13才の娘さんも日本語を習っており、16才の息子さんも昨年岡山でホームステイしたとのことでした。しかし日本に対し大変興味がある反面シドニーなどにおいては、ここ数年日本人観光客が物価をつ



アデレードのホームステイ先 テンドブリーさん宅

り上げたり、投資家などが土地を買いあさったりし、批判を受けているのも事実です。今回この研修に参加して、実際に自分の目で外国を確かめ、ホームステイにおいては、オーストラリアの家庭を短かい時間ながら体験できたことは自分の人生の大きな宝だと思っています。今まで遠くに

あったオーストラリアが本当に身近なものに感じられました。来年も同じ日程で海外派遣が行われます。ホームステイを体験するだけでも参加する意義があると思います。より多くの人からこの事業に参加し、今度は自分の目で実際に海外を体験していただきたいと思っています。

海外青年派遣事業に

参加して

柳 久(芋島)



ソウル市内のホームステイ先 金さん宅にて

今年で二十一回目を数える県民生部の主要事業であるこの海外青年派遣事業に参加してきました。今年は、オーストラリア班と韓国班があり、私は韓国班二十人の団員の一人として、十月十八日から二十五日の八日間、釜山市とソウル市を訪問してきました。

まず新潟空港よりソウルに飛び国内線に乗り換えて釜山に到着しました。その夜すぐ市内研修に出かけたのですが、小路に入ると所狭しと装飾品やお好み焼屋などが数百年も屋台を並べていましたが、道路がきたないせいか見る物全てがきたなく見える様な気がしました。

釜山市内での研修は、高台にある青少年キャンプ場の視察や魚市場の見学の他、釜山大学日語日文科の学生との交流会がありました。特に印象に残ったのは、男子学生が、徴兵を終え二十五才位で勉強に励み私達から一つでも多くの物を汲み取ろうとしている姿勢を見る時、これからの韓国を担うすばらしい青年達だと思いました。

二日間の釜山市を後に電車セマウル号で四時間かけてソウル市へ入りました。ソウル市でのメインの研修はホームステイで、団員が一人か二人に分かれて民泊してきました。私は、相手の都合により急速に日韓国人である金有萬さんの所にお世話になりました。金さん以外のおばあちゃんからお孫さんまで日本で育ったため韓国語より日本語の方が上手なため言葉による障害がなくなかって自分の研修テーマについてよく聞く事ができ



景福宮にて

ました。

ホームステイを終えた後はマポ区婦人福祉施設や、三八度線にある北朝鮮が掘ったという地下七十メートルにある第三トンネル等を見学し帰路に着きました。

長くて短かったこの八日間の海外研修において、すぐにも自分の視野を広げる肉として身につくとは思っていませんが、この先少しでも役にたつ時がある事を確信して研修を無事終了しました。

松代町文化協会

設立十周年を祝う

十一月五日、町文化協会(関谷甲子夫会長)主催による文化協会十周年記念式典及び記念芸能発表会が松代小学校屋内運動場において盛大に行われました。

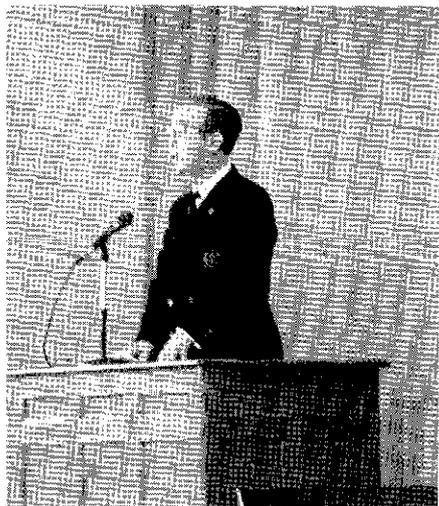
昭和五十五年六月二十八日芸術文化の振興と町民の情操意欲の向上、連帯感に満ちた地域づくりに寄与する目的で

結成式が行われてから十年、現在では四十五団体からなる大所帯に発展いたしました。活動内容もさまざま、町民の文化意識の向上が感じられます。

当日は町長他多数の来賓の挨拶に続き、町の文化発展に尽された個人及び団体の表彰式が行われ、賞状及び盾が送

られました。

式典に続いて十周年記念芸能発表会が盛大に行われ、五百人以上の観客の見守る中、二十六団体より三十五に及ぶ芸能が披露され、十周年を祝う音色は予定していた午後五時まで場内に響きわたりました。式典では次の方が表彰されました。(敬称略)



十周年を祝う関谷甲子夫会長



玉扇会「鶴麗の舞」が芸能発表会の花を添える

表彰者名簿

◎優秀団体賞

松 芋 太 鼓
奴 奈 川 太 鼓
犬 伏 傘 踊 保 存 会
し ぶ み 俳 句 会
松代アートダンスサークル
松代カメラクラブ

芋島神楽保存会
室野神楽保存会
松代菊花の会
松生花の会

◎優秀指導者賞

鈴木重廣
小島務

市川寅太郎
鈴木林平

◎特別功労賞

市川健一
サークルティーカップ

相沢ヨシ

◎文化功労賞

万羽卓司
鈴木益藏

山西幸子
岸湯平

剣道大会入賞続出(浦村)

今年で九回目を向える修練館少年剣道が、晴れ渡った十一月二六日の日に浦川原村民体育館で行われました。

と意気込んでの大会となり、各ブロックで入賞が続出しました。試合結果は次のとおりです。

◎個人戦

- 小学三年生
 - 二位 菅井史郎 十王堂
 - 三位 鈴木義昭 中島
 - 三位 大野友斉 大野
- 小学校五年生
 - 一位 阿部新吾 東北電力
- 小学校六年生
 - 三位 関谷 努 こうじや
- 中学生
 - 三位 柳 英一 あずま

今年最後の行われる事もあり郡内各地より大勢の豆剣士達が参加する大会であります。この日も小学校一年生から中学生まで百五十名近くが参加し午前中は個人戦、午後から団体戦とそれぞれに熱戦が見受けられました。我が松代剣道教室に参加している剣士達も今年度の成果を賞につなげたい

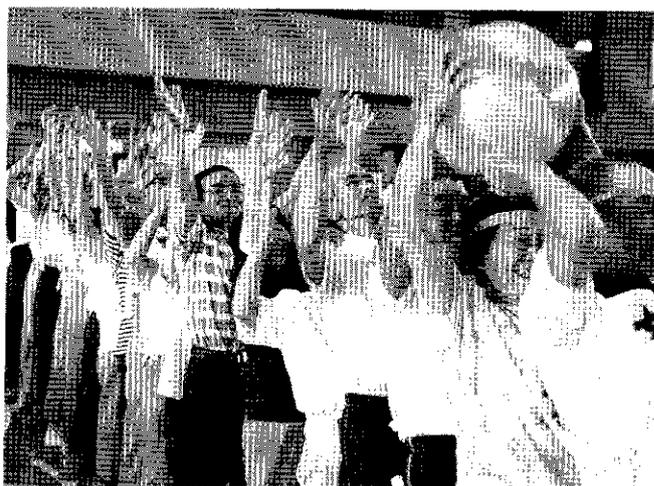
70歳以上の医療無給付該当者

(昭和63年4月1日から平成元年3月31日までの期間)

今年から1年以上医療給付を受けなかった70歳以上の方にも、ささやかですが記念品をお送りし健康をお祝いさせていただくことにしました。

今年度の該当者は下記の方々です。

部落名	氏名	屋号
松代	関谷 千ヨ	おときち
"	後藤 玄龍	広徳寺
"	関谷 孫太郎	かどや
"	柳 卯一郎	きくもと
"	若井 ミサ	よこみち
"	関谷 富義	しょうはち
"	中村 ツヤ	中村工務店
田沢	高橋 タケ	たっば
"	菅井 カ子	たのしり
"	市川 広治	ひのや
"	市川 賀長治	そで
池之畑	山賀 武司	こうぞう
千年	関谷 ラン	はちえん
"	柳 仙太郎	にしおけや
"	柳 ツギ	"
"	佐藤 辰平	さわいり
池尻	若井 ウメノ	こばやし
清水	秋山 ミヨ	さんすけ
蓬平	若井 宗三郎	せぎのさか
"	小堺 マイ	おき
東山	山岸 トイ	うしろ
片桐山	山岸 亀太郎	家持や
田野倉	池田 利八	みずかみ
"	斉藤 竹蔵	こばやし
仙納	室岡 マツ	かみやけ
"	本柳 日出吉	てっきよ
蒲生	山岸 太郎一	たろえん
"	山岸 勝重	ごんべいだ
"	室岡 太刀男	室岡医院
儀明	仲村 トイ子	ぎへい
室野	永井 長則	永井工業
"	小堺 巳之吉	ふたばや



『やっぱり達者が何よりだこっつお』

町では、今年も医療の給付を受けなかった世帯(昭和63年4月1日から平成元年3月31日まで)に対し、健康家庭として記念品を贈りました。

健康でなければ本当の幸せを感じることは出来ません。

明るく、楽しい家庭づくりの為にも、健康にはこれからも十分留意いたしましょう。

平成元年度、健康家庭(無給付世帯)

◎ 10年以上医療の給付を受けなかった世帯

部落名	世帯主氏名	屋号
室野	小堺 巴	安堂

◎ 1年以上医療の給付を受けなかった世帯

部落名	世帯主氏名	屋号
松代	石口 ミイ	いもじ
"	市川 寅太郎	やましろや
"	鈴木 友栄	ふくいや
"	中村 武則	ひろしや
"	高橋 昌司	高橋園
"	関谷 光明	なかのや
"	菅井 ミヨ	きんぜん
"	関谷 倉蔵	たつみや
小荒戸	山賀 克	おばたけ
池尻	関谷 龍蔵	せいせい
会沢	万羽 弘	堂ノ前
東山	山岸 益夫	ゆきふた
犬伏	山本 芳雄	よしや
孟地	佐藤 勇吉	きゅうまつ
寺田	井上 キヌエ	あずまや
蒲生	山岸 トク	あさひや

国民年金任意加入のおすすめ

国民年金に当然(強制)加入している人達は、日本国内に住んでいる20歳以上60歳未満の農林漁業や商工業の自営業の人(第1号被保険者)、サラリーマン(第2号被保険者)、サラリーマンの配偶者(第3号被保険者)となっています。

《第2号・第3号被保険者は、国民年金保険料の納付は不要です》

しかし、昼間部の大学生や専門学校生徒さん、自営業者で一時的に海外で働いている



る人達は、国民年金の当然加入から除外されています。そのため、大学在学中に障害になっても国民年金に加入してないため、障害基礎年金を受けられなかったり、長期間の海外居住者にとっては、海外居住期間が老齢基礎年金の受給資格期間に含まれないことで、老後が不安定になります。

さらに、60歳以上の人の中には、過去の保険料納付済期間が、老齢基礎年金の受給資格期間に2〜3年不足している人や、年金を受けることができるものの、年金額が低いと見込まれるため、満額の年金により近づけたいと考える人もいます。

そこで、これらの不安・不満や期間不足を少しでも解消させるため、国民年金には任意加入の制度を設けています。国民年金に任意加入しますと、第1号被保険者と同額の保険料を納めることになりま

す。そして、①大学(専門学校)を卒業する時、②海外から帰国する時、③受給権を確保できる時(65歳になる前に保ります)や満額の年金が確保できる時(65歳になる前に保ります)又は、65歳になる時まで任意加入被保険者として国民年金に加入できます。任意加入制度をはじめとした国民年金についての問い合わせは、町役場又は社会保険事務所へどうぞ。

「松代百景」募集

四季折々、素晴らしい表情を見せてくれる松代町の自然をカメラに収めてみませんか? 左記により募集いたしますのでふるってご応募下さい。

◎切手平成2年10月10日
◎表彰||最優秀賞 一点

優秀賞 二点
入選 五点

◎規格||四ツ切以上とする。
◎作品は随時総合センターに

お願いいたします。

主催 松代カメラクラブ

後援 松代町公民館

交通死亡事故非常事態宣言発表

今年の交通事故による犠牲者は昨年を大幅に上回る勢いで増加し、十一月二十七日に県知事が「交通死亡事故非常事態宣言」を、翌二十八日には総務庁長官より「交通事故非常事態宣言」が発表されました。これから何かと慌しい時期になりますが交通事故にあわないうような気をつけましょう。

安全の

バトンを渡そう

新たな年へ

年末年始の交通事故防止運動期間 12月11日〜平成2年1月10日まで

重点1 飲酒事故の追放

2 スリップ事故の防止

3 踏切事故の防止

今年の交通事故の特徴

○高齢者事故の多発(直前・飛び出し)

○若者事故の多発(スピードの出し過ぎ・一時不停止)

○シートベルト非着用者の車外放出事故

1月10日は110番の日

警察では皆さんの理解と協力を得て、犯罪のない明るい地域づくりに努めています。被害にあった時、交通事故を見たり聞いたりした時は、すぐに110番通報をして下さい。

被害は身近に 生きている

健康食品や健康医療器具を買う前に

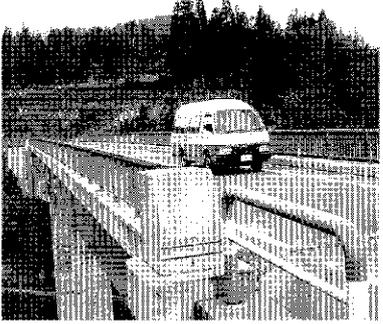
ウツカリ要らないものを買ってしまったら、買った後でよく考えて後悔したりした場合、解約することができるところがあります。「失敗した」「困った」と思ったら、すぐに消費生活センター(県庁内) 025(285)4196) へ 役場消費者相談窓口へ

伊沢地区にメロデイバスが運行

伊沢地区の皆さんの悲願であったマイクロバスの運行が十一月一日から始まりました。従来の一日置きの患者輸送車から休日を除いて毎日運行す



待ちに待ったバスの運行を喜ぶ
滝沢のみなさん



ることになったこのバスは、屋根にスピーカーを付け音楽を鳴らしながら走るため時間を知らせる役目も兼ね備えています。真新しいバスが致着した開通式では、目に涙を浮かべ喜んでいるお年寄りの姿が印象的でした。

戸籍の窓口

(10月21日、12月5日受付)

幸せ多い人生を(結婚)

若山正弘・蔡 錫任
(蒲生・七右エ門)

小山 斎・金 昭延
(桐山・松本)

げんきなよい子に(出生)

小堺祐希・義輝・イツ子
(2女・儀明・干場)

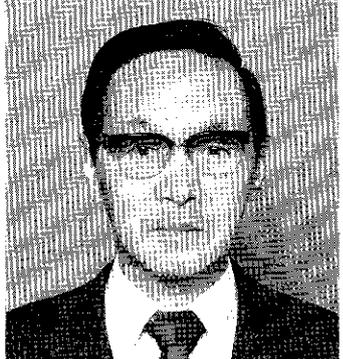
山岸玲子・正孝・郁子
(長女・太平・山岸)

川崎清一・康 鎮貴
(桐山・たへい)

柳 久・佐藤京子
(幸島・板屋)

前助役

島田健司氏死去



前助役、島田健司氏(写真)が去る十一月十二日、肺ガンのため死去されました。島田氏は昭和二十八年四月

一日から松代村役場(当時)に勤務され、同四十七年五月産業課長、同五十年四月総務課長、同五十一年十月松代町教育長、同六十二年町助役にそれぞれ就任、町行政の要職を歴任され、退職後も町に五百万円を寄付されるなど町行政全般に多大な貢献をされました。大正八年一月十日生。七十歳。

編集後記

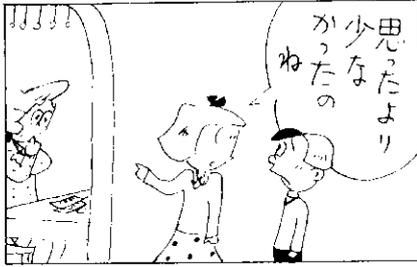
今月号は果してできるのだろうか。毎月この仕事に取られるとこの心配で頭がいっぱいになります。机の上にメチャクチャに置かれた写真と原稿が少なくなってくるとどうにか作業も終りに近づき、原稿を印刷屋に出すとホッとします。その日の晩酌の量がいつもより多目になるのは言うまでもありません。▼でき上がった広報を見るとガクッと良く見直したつもりでも誤字脱字が目に入ってきます。全て自分の校正ミス。こんなくりに返しの一年でした。▼今月号では「ひと」を休ませてくださいました。

- 米持舞優・道男・喜子
(長女・室野・どん平)
- 寺崎恵美・松太郎・淑子
(長女・桐山・向林)
- 佐藤拓巳・公義・淳子
(長男・孟地・納屋)
- 高澤紗織・昭夫・厚子
(長女・松代・高沢組)
- 井上クマ
(寺田・八郎えん)
- 高橋ハナ
(千年・源兵衛)
- 小堺喜久治
(蒲生・小堺ラジオ店)
- 佐藤儀勝
(室野・竹屋)
- 中澤義信
(本和田原・甚年)
- 島田健司
(千年・やすけ)
- 西潟源一
(福島・志智院)
- 市川シユキ
(松代・糺屋)
- 本柳ハル
(仙納・小林)
- 萬羽トイ
(会派・とうばぎ)

冥福を祈ります(死亡)

かわやか君

西村 宗



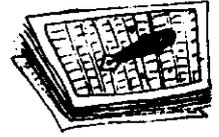
6	5	4	3	2	1
			星	星	一
			と		二
		馬		王	三
		金			四
			香		五
		歩	歩		六
					七
					八
					九

詰将棋

出題 八段 北村昌男
●ヒント：打ち歩詰め局面をのり越えて。
10分で3級、4分で初段。
持駒 銀歩

「詰将棋正解」2三銀、1三五、2四馬、同金、1四歩、同金、1二銀成、同香、2三香成まで9手詰め。
「解題」3手目に1二銀成や1二とは失敗します。馬を軽く2四に掛て、玉方の金を2四として1四へと移動させるのが正解。

文芸



俳句

朝寒や電話のベルに起されぬ
八千代
大寺の裏山紅葉水鏡
喜沙
秋深し天高く舞う鳶の笛
一元
ねずみ茸我を待つことなく逢
世香
出稼のバス追いかける虎落笛
たつお

孫の居る背を見せ妻の菜を洗
う
霜降りぬ月の光の静けさに
月日
菊盛る院の奥より経流る
折人
放屁虫車の窓に動かざる
公明
ぶな落葉蹴とばし学童駆け下
静舟
る
校庭に山羊の餅干され文化の
鐵堂
口
芋がらを軒に吊して冬用意
枯水
冬開一日のばしの暖かさ
紅茶
去水
股ぐらに嬰兒おとなし秋袷
淡水
托鉢僧穀殻焼きの煙りより
耕山

車座に昼餉ひろげし小六月
六花
とりいれの終りし後は雲もな
翔山
溝蕎麦を分けし狸の道なりし
龍峰
短歌土つき芋
富沢和風
空澄めば山に紅葉広がりにマ
ラソソコースに子らの列見ゆ
小春日のぬくもり匂う畦に立
ち雨雨の稲刈りを思う
とりたてを子らに送らむコシ
ヒカリ土つき芋に小豆加えて
シベリアの炭坑に逝きし戦友
をしばし思えり初雪の朝

野になる実

トチ

トチノキ科落葉樹で日本全
国の山地に生え、庭園や、街
路樹にも植えられている。
幹の高さは三十メートルなり



葉は二十センチ三十センチの小葉が
5〜7枚掌状に集まる。
果実は球状で直径3〜5センチ、
熟すと割れて、中から1〜2
個の赤褐色で光沢のある丸い
種子が落ちる。
食べ方、渋味と苦味がある
ので、渋抜きをしてから利用
する。粉にして、
団子や粥にして食
す。縄文時代から
の重要な食糧であ
った。